

(1) 概 要

本町の公共下水道事業は、阿武隈川流域関連公共下水道として昭和56年度から工事に着手、昭和63年度に供用開始し、令和5年度末の下水道普及率は51.0%、整備面積446.2haとなっています。水洗化率は91.1%となっています。

合併処理浄化槽事業については、平成5年度から個人設置型の浄化槽設置整備事業を進めており、当町の浄化槽における整備率は27.5%となっております。今後も蔵王町長期総合計画に沿って、整備を着実に進め、地域特性や財源確保など課題に対応しながら、持続可能な生活排水処理の普及に向けて取り組んでいきます。

(2) 生活排水処理普及率の推移

生活排水処理人口普及率：R6 79.9%

R17 78.8%

R27 78.9%

(3) アクションプラン達成のための各事業の取組

1) 下水道事業（単独及び流域）

令和27年を整備完了の目標年次とし、計画的な整備を着実に進めるとともに、地域特性や財源確保等の課題に対応しながら、既存施設の適切な維持管理を行います。

下水道処理人口普及率：R6 50.7%

R17 50.9%

R27 50.9%

2) 合併処理浄化槽整備事業

本町では、平成5年度から個人設置型の浄化槽設置整備事業を行っています。合併処理浄化槽を設置する世帯に対して、国及び町の補助金を交付し、支援することで生活排水処理の拡充を図り、公共水域の環境整備のために、さらに合併処理浄化槽による普及促進を進めていきます。

浄化槽処理人口普及率：R6 29.2%

R17 27.9%

R27 28.0%

(4) 住民との協働

広報活動や住民への周知・啓発を継続的に実施し、未接続世帯の状況を把握しながら接続促進を図るとともに、合併処理浄化槽の普及も含め、水洗化率の向上に努めます。